

環境調査結果のお知らせ

平成21年11月30日
中央漁業指導所・水産試験場

平成21年11月30日午前10時30分に浦戸湾（高知市横浜・県漁協高知市支所前岸壁）の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

溶存酸素

溶存酸素濃度は5.8～7.9mg/lでした。表層から底層まで、酸素飽和度にして80%以上の溶存酸素量があり、港内の環境としては比較的良好な状態で推移していると考えられます。

水温

水温は16.9～21.6℃でした。各層とも、前回調査より2～3℃下がっており、特に表層での水温低下が目立ちます。これからは夜間冷却や季節風の影響で水温がさらに低下していくと考えられます。

塩分

塩分は23.97～32.46でした。雨の影響が残り表層の塩分が少し下がっていますが、内湾の環境としては安定して推移していると考えられます。

プランクトン

採水の顕微鏡観察では、微細藻類、珪藻類（スケルトネーマ・キートセロス等）及び繊毛虫類などが観察されましたが、海水の透明度も高く、出現数は少数でした。観察された種類はいずれも魚類などに対しては基本的に無害の種類で、浦戸湾でよく発生するヘテロシグマなどの有害プランクトンは確認されませんでした。

環境は安定して推移していますが、海面の様子や魚など生き物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

平成21年11月30日の観測結果（高知市横浜 水深：3.0m 透明度：水深以上）
水温：℃
塩分：psu
溶存酸素：mg/l

	今回調査結果				前回の結果（2009.10.26）		
	水温	塩分	溶存酸素	優占プランクトン	水温	塩分	溶存酸素
0m	16.9	23.97	7.9	珪藻・微細藻類	20.1	25.03	8.2
2m	21.4	31.46	6.2	珪藻・微細藻類	23.8	31.18	5.8
2.5m	21.6	32.43	5.8	珪藻・微細藻類	24.1	32.48	5.2

※前回調査の底層は3.5m

「環境調査結果のお知らせ」は下記URLでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>